

放送番組審議会議事録

- 1 開催年月日 平成 26 年 10 月 16 日 [木] 19:30～20:15
- 2 開催場所 奄美市名瀬金久町 4 番 3 号 2 階 あまみエフエム会議室 にて
- 3 出席委員 委員総数 8 名 出席委員数 6 名 欠席委員数 2 名
出席委員の氏名
深田 剛／越間 孝子／里村 正力／重村 久美子／元田 豊春／元野 建三
欠席委員の氏名
肥後 智子／元井 雄太郎
放送事業者側出席者名
丸田 泰史／渡 陽子／上野 紋／中田 健治／手蓑 慎之祐／作井 美由紀／沖
元 眞実／宮田 愛
- 4 議題
審議（「放送ディ！学」について）
- 5 議事の概要
(1) 欠席者のお知らせ
(2) 審議（「放送ディ！学」について）
(3) 次回の審議議題について
- 6 審議内容
(1) 欠席委員の報告がされた。
(2) 番組内容の審議（「放送ディ！学」）

深田委員長

みなさん、こんばんは。

「放送ディ！学」について審議に入ります。

放送日時は、本放送が第 1・第 2・第 3 水曜日の午後 1 時から、再放送が、本放送と同日の午後 7 時からと、第 1・第 2・第 3 日曜日の 10 時からです。

学校の授業スタイルで、様々なジャンルで奄美の研究をされている方々や、詳しくご存知の方々に先生としてご出演頂き、生徒役のあまみエフエムパーソナリティに、奄美の歴史・伝統行事・風習・自然・音楽など、多岐にわたり分かりやすく教えて頂く番組です。

まず、今回欠席の肥後委員のご意見をご紹介します。

「(先生役の) 中山さんの声が素晴らしく、聴きやすく、惚れ惚れしました。そして、生徒役のお二人が、とても聞き上手で、良い質問ばかりしてくださいました。

子どもたちにも聴かせながら、文明の発達、文化交流などの話もできました。大人も子どもたちにももっと聴いてほしいと思いました。」

元田委員

出演者の会話がスムーズで、聴きやすかったです。作井さん（生徒役）が前半、あまり出てこなかったが、後半やっと出てきた感じでした。生徒二人の質問が、リスナーが思ったことと近いことだと、もっと興味が湧くと思います。例えば、丸田さん（生徒役）の質問で、「どんな貝ですか？ニャンコ？」（ニャンコ：方言で『貝』のこと）という自分も気になったことを質問していたので、説明を聴いてイメージが湧きました。

休憩の音楽というのは、意図して流しているのですか？

一放送局 丸田

最初は、テーマに添った曲を流していたのですが、少し休憩する時間なので、ブレイクという割りきりで今はまったく関係ない曲を流すようにしています。

元田委員

知らない曲が流れて、「なぜこの曲なのだろう？」と思って聴いていましたが、曲紹介で内容とかかっていることがわかって、面白かったです。

番組には、どのような方々に出演してもらっているんですか？

一放送局 丸田

この番組は、6月から始まりました。各ジャンルから、歴史であったり、民俗であったり、奄美は山や海に囲まれていますから、自然について、各専門家にお声がけをしてお出演いただいています。今後、どんどん増やしていきたいと思っています。

深田委員長

時間帯や番組の長さはどう思いましたか？

元田委員

興味があつたので、1時間は短く感じました。

重村委員

中山先生が、やさしくゆっくりした説明でわかりやすかったです。生徒の二人が、リスナーに代わって質問をしてくれていました。学校の授業形式をとっているのが、とてもいい形だと思います。講演会とは違って、学校形式はリラックスして聴けると思います。

60分間という時間は、例えば、仕事をしながらずっと聴ける人はいいかもしれませんが、そ

れができない人には、60分は長すぎるかもしれないと思います。40分くらいでもいいのではないかと思います。休憩で、曲を流すのは気分転換で必要だと思います。内容は、すぐくためになりました。地元に住んでいながら知らなかったことばかりでした。学生さんたちに聴かせたら、歴史にも興味を持つのではないかと思います。

深田委員長

重村委員が気になる、話してほしい内容のリクエストはありますか？

重村委員

身近な話を取り上げてもらえたらうれしいですね。

越間委員

島口で話してくれたのが、島口を教えてもらえる感じでおもしろかったです。

いつも仕事中にラジオを聴いています。普段、じっくり聴いていなかったんですが、改めて聴くと面白くて、なぜ耳に入らなかったのかと思いました。集中して聴けば、短く感じましたが、普段（仕事をしながら）だと少し長いかもしれないと感じました。

里村委員

専門家の方が話してくださるということで、濃い内容で、充実した1時間だと思います。じっくり聴く分にはいいんですけど、何かしながら聴くというラジオのスタイルからすると、60分は若干長いかなと感じます。ポイントをもう少し抑えると聴きやすいと思います。

専門家にはそれぞれのこだわりや自分の主張があると思います。「偏った意見」が出てくるのではないかと、気にして聴いていたのですが、そういったこともなく、好感が持てました。

元野委員

私は学生時代から、1時間の授業時間が長いと感じていたタイプでした。サンプルCDを最初に聴いたときは、仕事をしながらだったのですが、正直長いと感じました。自分たちの島の歴史を知る機会がそんなにないので、いいきっかけになると思います。

いろんな島の歴史を掘り下げて行って、聴く機会が続けばいいと思います。

学生と、実際に教室で授業形式で収録をしたら面白いのではないかと思います。そうすることで、学生もラジオを聴くようになると思います。あと、島についての質問を募ったら面白いと思います。

深田委員長

ある程度のご意見・質問・相談が集まったときに、講師の方を呼んで、一気に解決するようなことをしても面白いかもしれないですね。某放送局の「子ども相談室」のようなあまみエフエム

版をしたら、毎回の番組の中に変化が出ますよね。

元野委員

子どもが出れば、親も聴きますよね。

深田委員長

あまみエフェムの番組の中で一番、書籍化といった二次利用、三次利用ができそうな番組だと思いました。今回（サンプルCD）は、考古学的なことだったんですけど、他の分野も聴きたいなと思いました。人には、素朴な疑問を解決したい気持ちや、知る欲求がありますので、この番組で叶えられたらいいなと思います。

風俗文化、島の今昔が聴けたら面白いと思います。興味深い番組ですので、長く続けてほしいです。

放送局側から聞きたいことはありませんか？

一放送局 丸田

この番組は、私が担当しています。当初は30分番組の予定でした。30分の中では語りつくせないということで、1時間番組になりました。ラジオが「ながら文化」ですので、1時間は難しいかなという気はしています。生徒役として、いろんな視点からということで、2人は登場しているというところですが、生徒役が質問しすぎて、先生のお話を遮っているという感じはしませんでしたか？

重村委員

特に気にはなりませんでした。

元野委員

質問が、アクセントになっていいと思います。先生の話をお聴きいただけだと、リスナーは飽きると思います。素朴な疑問をリスナーもきっと思うので、質問してくれた方がいいと思います。

深田委員長

一方的にずっとしゃべって終わりということにならないのは、大事だと思います。

一放送局 丸田

あと、先生が方言で表現してくださることがあります。特に方言の解説は入れていないのですが、そのあたりはどう感じましたか？

元田委員

自分たちは島の方言は聞き慣れているので、特に問題はありません。

ラジオを聴いている人は、島出身の人だけではないので、方言で面白いワードがあったら、少しブログで紹介するといいと思います。

一放送局 丸田

当初、ブログアップはしていませんでした。途中から、ブログをアップしています。ブログを見て、気になるような書き方をしようと思います。

リスナーにも問いかけるようなことを織り込んでいこうと考えているところです。

深田委員長

ラジオは、後で聴き返すことができないですね。テレビの場合は、字幕が付くので伝わりやすいが、ラジオはうまく伝えるためにフォローが大事。神経を遣うところですね。

他に何かありますか？

一放送局 丸田

あとは、みなさんに先生という肩書きがなくてもいいので、『先生』をご紹介していただきたいです。

深田委員長

誰かしら持っている島のちょっとしたネタでも、聞きたいなと思います。

では、次回の審議内容を説明して、放送局の丸田さんにお返しいたします。

(3) 次回の審議会について

深田委員長より、配布されている次回の審議内容「スポーツバラエティ あますばディ！ラックス」についての説明文の読み上げがある。

一放送局 丸田

2ヶ月に1度の審議会の開催ということなので、今回は12月11日木曜日を予定しています。また近づきましたら、みなさんにご連絡をさせていただいて、そこで調整をさせていただくということにします。

次回の審議会が12月11日に決定し、審議会は閉会する。

- 7 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日
次回審議会までに改善に努める

8 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- ① 自社放送：平成 26 年 11 月 1 日（土曜日）6:00～放送
- ② 書面の備置き：平成 26 年 11 月 1 日（土曜日）から、当該事項を記載した書面（議事録）を問う法人事務局へ備置き、聴取者の閲覧希望に対応
- ③ インターネット：平成 26 年 11 月 1 日（土曜日）より当法人インターネットのホームページに掲載

9 その他の参考事項 なし